

竜王西幼稚園

日時：平成 19 年 10 月 12 日 (金) 13:00 ~ 17:00

平成 19 年 10 月 15 日 (月) 9:00 ~ 17:00

場所：蒲生郡竜王町大字山面 1 - 1

この幼稚園では、隣接する小学校裏の松林がフィールドです。松林は松枯れの影響を受け数本しか残っていませんが、起伏のある砂地や草の生い茂っているところなど、少し荒廃化しているおもしろいところです。

プログラムを作る前に下見に行きました。



アゲハの幼虫や特徴のある葉っぱをルーペで観察したり、葉っぱをにおいだり、草笛を作ったり、葛の葉で音を出したりしてあそびながら、支援者の五感を呼び覚まします。



松林では自然物を使ってゲームをしたり、秋の風物詩を探したり、キツネと小鳥のかくれんぼをすることで、植物や動物の生態に気づき、プログラム作りのヒントをもらいます。



「みんな生きているんだ」のプログラム

テーマにそって植物を探します。いろいろな植物を見たり、触ったりして植物に親しみ、植物が生きのびるために様々な工夫をしていることを知るプログラムです。



テーマ

- ・服にくっつくもの
- ・とげとげしたもの
- ・木から落ちたもの
- ・自分たちより背の高いもの



トゲトゲしてる



服にひっついてるよ



先生より高い見つけた!

植物も生きるために、服にひっついて種を運んだり、トゲトゲして身を守ったり工夫していることがわかりました。

「にげるバッタ、秋の草まで」のプログラム

自然の中を探検



ザラザラしている



あったかいなー



この花、「ハギ」って言うんや!

バッタとカマキリになりきり、秋の草花の中で鬼ごっこをしました。



バッタになってにげるー!



バッタはこうしてとぶんだよ!!

あそびを通して秋の草花を知り、カマキリに追われるバッタの気持ちを感じることで自然の仕組みを学びました。

「おもしろ葉っぱ大集合!」のプログラム

松林の中のいろいろな葉っぱを集め、見たてあそびをしました。

こんな形の葉っぱを見つけました。



おもしろい葉っぱみつけた



ちがう葉っぱあった?



集めてきた葉っぱで動物を作りました

これしっぽにできないかなー

ウサギができた!



この葉っぱ半分にしてみたら

いろんな植物があることに気づき、身近な自然物であそぶことの楽しさを知りました。

参加された先生の声

自分のクラスの子が他の先生の指導を受けているのを見て、子どもたちの得意なところ、課題となるところなど意外な面を発見した。自然体験を積んで心も体もたくましくなってほしい。

自然の中では落ち着け、子どもと一緒にいろんな発見ができることを知った。自然体験は大切だと感じた。

早速園で葉っぱの笛を実践したら子どもたちは大喜びだった。自然の中でコミュニケーションのとれるあそびをたくさん経験でき、園でも実践していきたい。

Q & A

(解答:講師 島川武治(しまっち))

Q: 葉っぱなどを探すゲームのときは、見本があった方が良いでしょうか? 感覚あそびのときなどは同じものを持ってくる可能性もありますので、なくても良いのでしょうか?
A: 見本はあった方が良いでしょう。3歳児ならばまず同じものを探し、同様である特徴をつかんだ上で違う種類のものを探すなど、発達段階に応じて対応すると良いでしょう。